

理学療法部門 執筆・学会発表等一覧 ～平成 29 年度～

■執筆

投球障害肩症例における上腕骨頭後捻角度を考慮した肩回旋可動域の特徴 – 超音波画像診断装置を用いて
理学療法科学 第 29 巻 3 号 : page345-349 (2014 年)

川井謙太郎

総説：腰痛に対する運動療法 -理学療法的視点から-

脊髄外科 第 31 巻 2 号 : page 140 - 144 (2017 年)

相羽宏

臨床データから読み解く理学療法学 (2017 年) 安保雅博監修/中山恭秀編集 南江堂

- ・脳卒中に対する理学療法：樋口謙次、木山厚、中村高良、保木本崇弘、堀順、来住野健二
- ・人工股関節全置換術 (THA) 後の理学療法：木下一雄、吉田啓晃、桂田功一、三小田桃子、岡道綾
- ・人工膝関節全置換術 (TKA) 後の理学療法：平野和宏、五十嵐祐介、鈴木壽彦
- ・大腿骨頸部・転子部骨折に対する理学療法：吉田啓晃、三小田健洋
- ・パーキンソン病に対する理学療法：来住野健二、藤田裕子、井上優紀、中山恭秀
- ・急性心筋梗塞に対する理学療法：藤田吾郎、大高愛子
- ・廃用症候群に対する理学療法：五十嵐祐介、平山次彦、中村智恵子、中山恭秀
- ・Additional Note：樋口謙次、川井謙太郎、高橋仁、中山恭秀

急性期病院リハビリテーションマニュアル (2017 年) 安保雅博監修 新興医学出版社

- ・脳卒中：木山厚、保木本崇弘
- ・頭部外傷：保木本崇弘
- ・慢性硬膜下血腫：中村高良
- ・ギランバレー症候群・CIDP/ 多発性筋炎・皮膚筋炎：来住野健二
- ・急性心筋梗塞 (PCI 患者) / 慢性心不全 / 閉塞性動脈硬化症：藤田吾郎
- ・大動脈解離：堀順、藤田吾郎
- ・虚血性心疾患 (バイパス手術患者)：大高愛子、藤田吾郎
- ・血液疾患：岡道綾
- ・多発性硬化症：桂田功一
- ・大腿骨頸部・転子部骨折：吉田啓晃、三小田健洋
- ・下肢切断：平野和宏
- ・変形性股関節症：木下一雄
- ・変形性膝関節症：鈴木壽彦
- ・急性腎不全/慢性腎不全：樋口謙次
- ・褥瘡予防チーム：井上優紀
- ・転倒予防マニュアル：平山次彦、中山恭秀
- ・糖尿病療養指導チーム：中村智恵子

<p>臨床基礎講座 疾病・障害に対する理学療法評価シリーズ-変形性膝関節症の理学療法における評価の要点 理療 第 47 巻 1 号 : page 47 - 54 (2017 年) 中山恭秀</p>
<p>臨床基礎講座 疾病・障害に対する理学療法評価シリーズ-パーキンソン病の理学療法における評価の要点 理療 第 47 巻 2 号 : page 8 - 15 (2017 年) 中山恭秀</p>
<p>臨床基礎講座 疾病・障害に対する理学療法評価シリーズ-大腿骨頸部骨折患者に対する理学療法における 評価の要点 理療 第 47 巻 3 号 : page 35 - 42 (2017 年) 中山恭秀</p>
<p>臨床基礎講座 疾病・障害に対する理学療法評価シリーズ -廃用症候群患者に対する理学療法における評 価の要点 理療 第 47 巻 4 号 : page 54 - 62 (2018 年) 中山恭秀</p>
<p>■学会発表等</p>
<p>超音波画像解析を用いた大殿筋上部繊維、中殿筋後部線維の活動状態評価 第 52 回日本理学療法学会大会・平成 29 年 5 月 (千葉) 林友則</p>
<p>背屈位による立位保持が及ぼす体重心への影響 ～変位時下肢関節角度の変動係数から～ 第 54 回日本リハビリテーション医学会・平成 29 年 6 月 (山口) 中山恭秀</p>
<p>超音波エラストグラフィーを使用する際の検者の熟練度が評価精度に及ぼす影響について 第 29 回日本整形外科超音波学会学術集会・平成 29 年 7 月 (東京) 林友則</p>
<p>先天性心疾患術後遠隔期の小児患者における身体活動の意思決定バランスと運動耐容能の関係に関する検討 第 53 回日本小児循環器学会総会・学術集会・平成 29 年年 7 月 (静岡) 藤田吾郎</p>
<p>学会版 MMT の概念を利用したブリッジ運動の筋力検査作成の試み第 2 報 ～体組成とグレーディングの 関係～ 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月 (長野) 中山恭秀</p>
<p>パーキンソン病患者の転倒歴と歩行能力の関係について 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月 (長野) 来住野健二</p>
<p>体幹前屈テストとハムストリングスの筋硬度の関係について ～柔軟性テストには半腱様筋が影響している～ 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月 (長野) 林友則</p>
<p>先天性心疾患術後遠隔期の小児患者における運動耐容能と下肢筋力の関係 第 65 回日本心臓病学会学術集会・平成 29 年 9 月 (大阪) 藤田吾郎</p>

<p>リンパ管吻合術入院を契機に複合的治療とセルフケアを再考した下肢リンパ浮腫症例 第 2 回リンパ浮腫学会総会・平成 30 年 3 月（福岡） 岡道綾</p>
<p>先天性心疾患術後遠隔期患児の健康関連 QOL は嫌気性代謝閾値レベルの運動耐容能や身体活動状況と関連がある 第 82 回日本循環器学会学術集会・平成 30 年 3 月（大阪） 藤田吾郎</p>
<p>14q11.2 及び Xq28 の部分重複により発達障害がみられた一例 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 五十嵐祐介</p>
<p>膝前十字靭帯再建術後のスポーツ復帰 1 か月における神経・筋協調性と自覚度の関連性 -silent period を用いて- 第 28 回日本臨床スポーツ医学会学術集会・平成 29 年 11 月（東京） 相羽宏</p>
<p>心臓外科手術後の骨格筋量と運動耐用能の関連について 第 23 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会・平成 29 年 7 月（岐阜） 大高愛子</p>
<p>重度のサルコペニアは急性期病院退院時の ADL に影響を与える 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 保木本崇弘</p>
<p>人工膝関節全置換術患者における身体能力の推移 第 52 回日本理学療法学会学術大会・平成 29 年 5 月（千葉） 平野和宏</p>
<p>遠心性収縮が筋節内微細構造と筋増強シグナルに及ぼす影響 第 72 回日本体力医学会大会・平成 29 年 9 月（愛媛） 平野和宏</p>
<p>大腿骨近位部骨折患者における立ち上がり動作の術後経過について 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 三小田健洋</p>
<p>大腿骨近位部骨折患者の立ち上がり動作のパターン分類 – 足圧分析装置を用いて – 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 吉田啓晃</p>
<p>大腿骨近位部骨折患者における立ち上がり動作時の足圧分析と立位時患側下肢最大荷重率の関係 第 52 回日本理学療法学会学術大会・平成 29 年 5 月（千葉） 吉田啓晃</p>
<p>大腿骨近位部骨折患者における転倒受傷時の動作から見た日常生活自立度の比較 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 大沼雄海</p>

<p>化学療法中に運動療法を行ったがん患者の筋量と身体機能の変化 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 藤井有沙</p>
<p>パーキンソン病患者に対するリカンベント式エルゴメータを用いた筋力増強運動について 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 井上優紀</p>
<p>THA 後 5 か月で靴下着脱動作を可能とするには術前における動作の獲得が鍵である 第 52 回日本理学療法学会大会・平成 29 年 5 月（千葉） 木下一雄</p>
<p>ICU 入室中人工呼吸器装着下から理学療法を実施し自宅退院可能となった症例 – 鎮静状況および血液生化学データからの考察 – 第 52 回日本理学療法学会大会・平成 29 年 5 月（千葉） 桂田功一</p>
<p>人工股関節全置換術後 5 ヶ月で安定した片脚立位を保持するための股関節外転筋力の目標値の設定 第 52 回日本理学療法学会大会・平成 29 年 5 月（千葉） 桂田功一</p>
<p>細胞内外水分量からの骨格筋量・筋力について ～BIA 法による検討～ 第 54 回日本リハビリテーション医学会・平成 29 年 6 月（岡山） 樋口謙次</p>
<p>急性心筋梗塞患者の体組成・運動機能の改善と、不安・抑うつとの関係性 第 2 回日本心臓リハビリテーション学会関東甲信越支部学会・平成 29 年 9 月（長野） 平野 健大</p>
<p>上肢 SMI と ECW/TBW は急性期内科系疾患患者の ADL に影響する 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 樋口謙次</p>
<p>ICU 入室中の内科系疾患患者の体組成データと活動指標および在院日数の関連 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 桂田功一</p>
<p>15 週間の免荷を要した多発外傷例への理学療法介入 ～重心動揺計・アライメント評価から介入へ繋げた一例～ 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 佐々木健人</p>
<p>脛腓骨開放性粉碎骨折術後、可動域制限・疼痛により歩行困難を呈した症例 – 踵補高の使用効果の検討 第 36 回関東甲信越ブロック理学療法士学会・平成 29 年 9 月（長野） 齋藤夕紀</p>
<p>THA 後に股関節拘縮が残存した症例に対する外来リハビリ効果 第 44 回日本股関節学会学術集会・平成 29 年 10 月（東京） 木下一雄</p>

内科系疾患患者の ICU 入室中の活動・体組成・血液生化学データと退院時転帰の関連

第 45 回日本集中治療医学会学術集会・平成 30 年 2 月（千葉）

桂田功一

リハビリテーション科の取り組み ～退院時リハビリテーション指導料について～

第 121 回・成医会第三支部例会・平成 29 年 7 月

三小田健洋